

## 人民大衆第一主義である金日成・金正日主義の生命力

モンゴルの自主的発展のための白頭山協会理事  
N・サラントヤ

金日成主席と金正日総書記の革命思想を金日成・金正日主義に定式化しながら金正恩総書記は金日成・金正日主義は本質において人民大衆第一主義であると新たに示しました。

金正恩総書記は金日成主席と金正日総書記が創始し発展させてきた革命思想を金日成主席と金正日総書記の尊名と結びつけて金日成・金正日主義に定立しました。

これは時代と革命発展の要請であり、朝鮮人民だけでなく、自主性と尊厳を志向する世界の進歩的人民の一致した念願でありました。

金正恩総書記はチュチェの思想、理論、そして方法の体系である金日成・金正日主義が本質において人民大衆第一主義であると明らかにしました。

人民大衆第一主義は人民を世界でもっとも貴い存在として見なし、人民大衆のために献身的に奉仕し、人民をもっとも有力で才能ある存在として見なし、彼らに依拠してすべての問題を解決していくようにします。

金日成・金正日主義は人民大衆第一主義で一貫しています。

金日成・金正日主義は人民の自主的な要求と利益をすべてのものごとにたいする評価の唯一の基準にすべきであり、それが人民のために奉仕するときのみ価値があると明らかにしています。

金日成・金正日主義はまた、人民の自主的な要求と利益を実現することをすべての社会的運動の根本目的としてみなしています。

金日成・金正日主義は、社会的運動、革命運動が人民大衆の自主性を擁護し実現するための闘争であり、革命と建設で堅持すべき原則は人民の自主的な要求と利益を擁護し実現することであり、革命的党の存在方式は人民のために奉仕することであると明示しています。

金日成・金正日主義はまた、幹部らが人民の利益を絶対視し、人民のために献身的に奉仕しなければならないと明らかにしています。

金日成・金正日主義は人民を革命と建設の直接の担当者として見なし、人民の創造力を高め、それを遺憾なく発揮させることを革命と建設を勝利的に前進させる根本方途として示しています。

金日成・金正日主義は世界に人民大衆よりもっと有力で賢明な存在はないということから出発して大衆の尽きない力と創造力を発揮させるとき、革命課題を成果的に遂行していくことができる」と明らかにしています。

朝鮮労働党の創建者である金日成主席（1912－1994）は常に人民の意見を先に聞き、彼らの意思と要求、国の具体的実情に即して党の路線と政策を作成しました。日本の軍事的占領から朝鮮を解放（1945年8月）した後、新しい社会建設の重荷を担って多忙な日々を送る中でも国の多くのところを訪ねて農村地域の実情と農民たちの願いを具体的に調べたうえで土地改革法令を発布しました。朝鮮労働党のすべての路線と政策はこういうやり方で作成されました。例えば重工業を優先的に発展させながら軽工業と農業を同時に発展させるという社会主義経済建設の基本路線と朝鮮戦争（1950－1953）以後に採択された農業協同化方針を挙げることができます。

金正日総書記が絶え間ない現地指導の過程に構想を暖めて提示した政策によって、大規模の耕地整理と自流式水路工事がおこなわれ、社会主義朝鮮の姿が変貌されました。

金正日総書記は一生を人民の尊厳と幸福のために尽くすというのが自身の目標であり、信念であると述べました。

金正日総書記は朝鮮労働党をして人民の要求と利益の実現に自分の政策の使命と根本原則を置くようにしました。

「人民に奉仕する！」というスローガンを示した方も金正日総書記であります。人民が望むならば空の星も取り、石の上にも花を咲かせなければならないというのが金正日総書記の見解であります。

全人民が困窮欠乏に耐えなければならず、国がもっとも厳しい難関に直面していた前世紀の末、人民大衆中心の朝鮮式社会主義を固守するために国防力の強化を重視した金正日総書記によって、人民のより幸福な生活を約束する社会主義強国建設の新時代が開かれるようになりました。

今日、人民大衆第一主義である金日成・金正日主義は、自主時代の革命と建設の唯一の指導思想として不敗の牽引力を発揮しています。

金日成主席と金正日総書記の思想を金日成・金正日主義として定式化し、人民大衆第一主義思想の本質を独創的に示した金正恩総書記は、工場と農場、漁場、科学研究機関と建設現場、学校と病院だけでなく育児院にいたるまで、人民がいるところならどこでも訪ねています。金正恩総書記の現地指導には絶え間がありません。

人民が望むならば空の星も取り、人民のためのことでは満足などありえないと

いう人民にたいする滅私奉仕の精神をもって休みなく人民奉仕の道を歩んでいる金正恩総書記の労苦によって朝鮮民主主義人民共和国の姿は急ピッチで変貌しています。

自力更生の威力によって人民経済のすべての部門で生産が増大し、人民の生活水準は高くなっています。軽工業基地と商業サービス機関が改造、近代化され、全国に人民の文化情操生活のための施設が立派に建設されています。

「人民に奉仕する！」というスローガンを高く掲げて自己の永遠な生命力と不拔の力を発揮する朝鮮労働党が人民の絶対的な信頼と支持を受けるのは当然のことです。

朝鮮労働党第8回大会でおこなった報告で金正恩総書記は朝鮮労働党が人民大衆第一主義を政治理念とする自己の使命と任務に忠実であったことについて指摘しました。

金正恩総書記の指導の下に人民大衆第一主義を政治理念とする朝鮮労働党は総括期間、人民尊重、人民愛、人民にたいする滅私奉仕の革命的党風を全党にさらに徹底的に確立しました。朝鮮労働党は人民のために滅私奉仕する党としての自己の本態と特質をはっきりと示しました。朝鮮労働党は自己の路線と政策を樹立し実行するたびに人民の切なる要求と志向を尊重する原則とともにすべての生産と建設を進めるうえで人民の便宜を第一とし、人民の意見と評価を一つの基準とする原則を終始一貫堅持しました。また、朝鮮労働党はすべての党組織と国家機関が人民にたいする滅私奉仕の精神を高く発揮するよう格別の関心を払いました。

人民大衆第一主義にもとづいた朝鮮労働党の政治によって、朝鮮革命の政治的・思想的地位は強固になり、いかなる難関と挑戦も克服できる不敗の力が構築されたし、人民大衆中心の社会主義の優越性と生命力が遺憾なく発揮されました。

党と国家は人民のために滅私奉仕し、人民は党と国家に自己の運命と未来を全的に託し、党と国家を忠実に奉じる、ここに人民大衆第一主義が具現された社会主義朝鮮の真の姿があります。

人民のために滅私奉仕し、人民の絶対的な支持と信頼を受ける朝鮮労働党の偉業は必勝不敗でありましょう。